



取扱説明書

安全のために



警告

ご使用の前に、この「安全のために」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に一度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- ① 電源を切る
- ② ACアダプターをコンセントから抜く
- ③ ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



接触禁止



ぬれ手禁止



分解禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く



指示



下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

火の中に入れない

内蔵充電電池が破損したり、液が漏れたりして、火災やけがの原因となることがあります。



禁止

分解しない

故障や感電の原因となります。絶対に分解しないでください。



分解禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所で使用・保管・放置しない

キャビネットが変形したり、端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。



禁止

火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない

内蔵充電電池の液漏れや破裂、加熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。電池が液漏れしたり、異臭がする時にはただちに火気より遠ざけて下さい。



禁止

医療機器に近づけない

本機は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。本機をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本機のご使用前に担当医師にご相談ください。



禁止

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機ではリチウムイオン電池を使用しております。

充電電池

充電式内蔵リチウムイオン電池



危険 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

本機を廃棄する



注意 日本国内での充電式電池の廃棄について



Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様ご自身では行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。

一般ごみに混ぜて捨てると、ごみ収集作業の際に発熱・発火の危険があります。



火災

感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V(50/60 Hz)以外では使用しない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により、火災の原因となります。海外などで異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

ゆるいコンセントに接続しない

電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながらないでください。発熱して火災の原因となることがあります。電気工事店にコンセントの交換をご依頼ください。



禁止

電源プラグは定期的にお手入れを

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを取ってください。

内部に水や異物を入れない

本機やACアダプターの上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険をさけるために、本機やACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機やACアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源ボタンを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。





















禁止

本体またはUSBケーブルが濡れた状態では、USBプラグを絶対に挿入しない


濡れた状態でUSBプラグを挿入すると、本体やUSBケーブルに付着した液体(水道水、海水、清涼飲料水など)や異物によるショートが発生し、異常加熱や故障の原因となります。



禁止

車の中で使用しない スピーカー本体がブレーキペダルの下などに落下して、運転の妨げになり、事故やケガの原因となることがあります。	 禁止
本機背面や送信機の端子に異物やチェーンなどの金属を入れたり置いたりしない 端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。	 禁止
ぬれた手でACアダプターにさわらない 感電の原因となることがあります。	 ぬれ手禁止
本体やACアダプターを布団などでおおった状態で使わない 熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。	 禁止
ACアダプターは抜き差ししやすいコンセントに接続する ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。	 指示
お手入れの際、ACアダプターを抜く ACアダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。	 プラグをコンセントから抜く
<div> 注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。</div>	
付属以外のACアダプター、USBケーブルを使わない 家庭用電源で使用するときは、必ず付属のACアダプター、USBケーブルを使用してください。 破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。	 禁止
はじめから音量を上げすぎない 突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。	 禁止
通電中のACアダプターや製品に長時間ふれない 長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。	 禁止
ハンドルに指を挟まない ハンドルを収納するとき、指などを挟みこまれないようご注意ください。	 注意
幼児の手の届かない場所に置く 小さな部品は誤飲のおそれがあるので、充電時などは幼児を近づけないでください。万一、端子のキャップを誤って飲み込んだときは、窒息するおそれがありますので、ただちに医師にご相談ください。	 注意
お手元スピーカーの下部の充電端子を触らない スピーカーの下部には充電のための金属の端子があります。端子には触らないでください。	 禁止
本機を航空機内で使わない 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	 禁止
病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは利用を控える 電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤作動による事故の原因となるおそれがあります。	 禁止
本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	 禁止
長時間使用しないときはACアダプターを抜く 長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。	 プラグをコンセントから抜く
人が通行するような場所に置かない コード類は正しく配置する 電源コードや信号ケーブルは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っ掛けたりするようなおそれのある場所を避け、充分注意して接続・配置してください。	 禁止

音量について 周辺の人の迷惑とならないように適度の音量でお楽しみください。特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用したりして、隣近所への配慮を十分にし、生活環境を守りましょう。 ヘッドホンをご使用の時は、耳をあまり刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと聴力に悪い影響を与えることがあります。耳鳴りするような場合は、音量を下げるか、使用を中止してください。 またヘッドホンをつけたまま眠ってしまうと危険です。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聴きましよう。
--

本機の無線通信について 本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。 1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。 2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。 3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。 <div><div>2.4XX8 </div><div>この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてその他の方式を採用し、与干渉距離は80 mです。</div></div>

電波法に基づく認証について 本機に内蔵された無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。 • 本機に内蔵の無線装置を分解／改造すること • 本機に内蔵の無線装置に貼ってある認証ラベルをはがすと本機は、技術基準適合証明済みの無線装置を内蔵していません。

使用上のご注意

安全について • 付属のACアダプターをお使いになるときは、家庭用電源コンセント（AC100 V）につないでお使いください。
--

ACアダプターについて • ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずACアダプターを持って抜いてください。 • ACアダプターを抜き差しする前に電源をお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因になることがあります。 • 付属のACアダプターは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。 • ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。 • ACアダプターのモデル名とシリアルナンバーはACアダプターの表面に表示されています。

取り扱いについて • 平らな場所に設置してください。 • 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。 • 持ち運ぶ際、クレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーシステムの近くに置かないでください。

防水性について • お手元スピーカーはIPX2相当の防滴仕様です。多少の水しぶき程度でしたら支障なく使用できますが、水の中につけたり、湿気が多い風呂場などに長時間放置すると故障の原因となることがあります（送信機、およびACアダプターは防滴仕様ではありません）。 • 次の点に十分ご注意ください。 - お手元スピーカーの端子カバーを閉じてお使いください。 - シャワーなどで大量に水をかけないでください。 - 水の中につけないでください。 - 水がかかった場合は、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。 - お手元スピーカーのすきまに入った水が外に出てくることがあります。水がかかったあとは、しばらく乾いた布の上にお手元スピーカーを置き、水を抜いてください。 - 塩水がかかった状態で放置しないでください。腐食や変色、防滴性能の劣化の原因になります。 - 落下などの強い衝撃を与えた場合は、防滴性能を保証しません。 - お手元スピーカーは防滴性能を備えています。誤った使いかたによる故障は保証の対象外になります。
--

その他のご注意 • 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。 • 長期間使用しない場合、電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。 • 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。 • 使用可能時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の寿命と考えられます。 • 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。 • 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。 • 本機にジュース類などをかけないようにご注意下さい。内部で固まってボタンなどが動作しなくなります。 • 本機のモデル名と電源定格は、本機の裏面に表示されています。
--

お手入れ • 本体表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコール類は表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
--